

## 韓国の良心的兵役拒否者が釈放されました！

昨年3月末に信念に従って兵役を拒否し投獄されていた弁護士のバク・ジョンガンさんが5月30日、釈放されました。ペクさんは、アムネスティ韓国支部に電話で、「これまでのアムネスティの活動や支援に、大変感謝しています」と伝えてきました。

しかし、釈放前にアムネスティに寄せた手紙には次のように書かれていました。「釈放は、私にも家族にもうれしいです。しかし、投獄されている間も、良心的兵役拒否者を巡る国の対応が改善されず、その後も無実の兵役拒否者が投獄されていることは、非常に残念です」

バクさんにとっては、釈放後も新たな試練が待っています。兵役拒否は犯罪歴として残る上、今後5年間、弁護士資格を奪われるため、弁護士の仕事にも戻れません。アムネスティは、これからも良心に従って兵役を拒否する人たちに対する韓国政府の対応を注視していきます。

## クルド難民の家族がドイツに入国できました！



クルド難民のうち、ヤジディという一派であるクルティさん、カルエイさん、バアハルさんとその家族は、ギリシャに1年以上も足止めされていましたが、今回ようやく出国でき、ドイツへ移ることができました。

彼らはアムネスティに向けて、喜びのメッセージと写真を送ってくれました。「やっとドイツにたどりつくことができました。みんな元気です。支援をしてくださった皆さんに感謝します。メッセージを送ってくれた皆さんのお蔭で

私たちは、大変な時期を乗り切ることができました」

アクションに参加して下さった皆さん、ありがとうございました！このアクションはこれで終了しますが、ギリシャに残されているクルドの人たちに関する状況は、これからも伝えていきます。

## ライティングマラソン2017のテーマ決定！



### Write for Rights

今年のライティングマラソンは、人権活動家を支援する「ブレイブ」キャンペーンとタイアップしていきます。「ブレイブ」で事前に実施した調査結果を踏まえて、一般の人たちにどのようにキャンペーンを伝えていくかを具体的に説明したガイドラインを作成しました。このガイドラインに沿って、「ブレイブ」キャンペーンの特色をライティングマラソンにも取り入れていきます。

ライティングマラソンで取り組むケースは、さまざまな分野(民族、性、性自認など)のバランスを考えて選定しました。

今年のケースは次の10人です。

1. バングラデシュ：スルハツ・マナン
2. チャド：タジャディン・マハマ・バルリ
3. 中国：倪玉蘭（ニ・ユラン）
4. エジプト：ハナン・バド・エルディン
5. フィンランド：サクリス・クピラ
6. ホンジュラス：レンカ族の人びと-MILPAHの活動家
7. イスラエル/OPT：イッサ・アムロ、ファリド・アル・アトラシュ
8. ジャマイカ：シャケリア・ジャクソン
9. マダガスカル：クロヴィス・ラザフィマララ
10. ロシア：バレンティナ・チェレヴァテンコ

男性5人、女性4人、LGBTIの2人、グループ1つです。支部がどのテーマを取り上げるかは、支部にゆだねられています。詳細が決まりましたら、またお知らせします。

## 中国の人権活動家 蘇昌蘭さんにさらなる試練

広東省の中級人民法院は6月初旬、人権活動家の蘇昌蘭 (Su Changlan) さんの控訴を退け、懲役3年の判決を支持しました。

蘇昌蘭さんは、SNS やメールで中国共産党や政府を批判するメッセージを発信していました。2014年10月、香港民主化運動を支援した時に逮捕され、外部との接触も許されず拘禁されてきました。そして、去る3月末、国家政権転覆扇動罪で懲役3年を言い渡され、控訴していました。

6月末、約2年半ぶりに面会した夫は、別人のように痩せこけた妻の姿に、言葉が出なかったとそうです。妻は、60人以上が詰め込まれた10メートル四方もない狭い部屋で、身をすり減らす毎日だといっています。心臓の疾患も悪い、



昌蘭さん © Private

日々体調が悪くなると嘆きながらも、面会の別れ際には、「自分のことを心配してくれている友人らに『心から感謝している』と蘇伝えてほしい。現実

を冷静に見て、頑張るしかない」と語ったそうです。

蘇昌蘭さんを支援して、刑務所所長に家族との自由な面会と必要な医療の許可を要請してください。

### ■宛先

Director of Nanhai District Detention Centre  
Nanhai District Detention Centre  
Shishan Zhaoda Management Zone  
Foshanshi  
Guangdongsheng  
People's Republic of China

### ■要請例文例

Dear Director

Su Changlan has been simply working for human rights but has been sentenced to 3 year imprisonment. She has been sick and weakening. I am calling on the authorities to ensure she has regular access to her family and any medical treatment she may require.

## 中国の人権活動家劉曉波さんが逝去

7月13日、民主化のために闘い続けた劉曉波 (Liu Xiaobo) さんが末期がんで亡くなりました。

劉曉波さんは、知性豊かな信念の人であり、ウィットに富み、そして、何よりも思いやりにあふれた人でした。何十年にもわたり、中国の人権と基本的自由を促進するために、度重なる逮捕と投獄を受けながらも、決して権力に屈することはありませんでした。その劉曉波さんが道半ばにして病で力尽きてしまったのは、深い悲しみであり、痛恨の極みです。

彼に対する手向けの意味でも、アムネスティは中国の人権状況を改善するために闘いを続けます。また、夫の死に計り知れない心の痛手を受けている妻の劉霞 (Liu Xia) さんは、いまだに当局により自宅軟禁に置かれたままです。彼女の軟禁を解き、自由の身にするように、当局に訴え続けます。これからもみなさんの協力をお願いします。

劉霞さんを支援するオンラインアクションを実施中です。詳しくは、アムネスティのウェブサイトの“【中国政府への緊急要請】劉霞さんを今すぐ自由に！”をご覧ください。



劉曉波さんと妻の劉霞さん(2005年5月) © Private

## UA ニュース

発行:アムネスティ・インターナショナル日本  
〒101-0052 東京都千代田区神田小川町 2-12-14 晴花ビル 7F  
TEL:03-3518-6777 FAX:03-3518-6778  
E-mail:uaoffice@amnesty.or.jp

UA 年会費 3000 円  
郵便振替 00120-9-133251  
加入者名 公益社団法人アムネスティ・インターナショナル日本